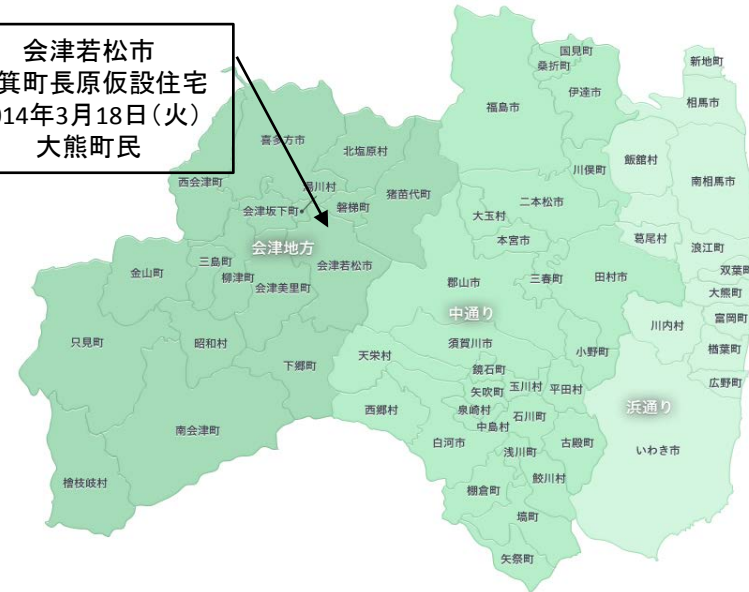


にこにこ健康教室の開催事例(会津若松市長原仮設住宅)

一箕町長原仮設住宅は、会津若松市の北部に設置された200戸からなる応急仮設住宅で、大熊町の住民の方が入居しています。喜多方市赤十字奉仕団が定期的にボランティアに訪れていて、「にこにこお楽しみ会」、「語り部」、「起き上がり小法師作り」などを開催してきました。

2014年3月18日に、喜多方市赤十字奉仕団の協力で、「赤十字にこにこ健康教室」が開催されました。

会津若松市
一箕町長原仮設住宅
2014年3月18日(火)
大熊町民



血圧・体脂肪測定、生活習慣病予防の話のあと、ストレッチ体操などで体を動かします。もしも、倒れた時の心肺蘇生とAEDの使い方についても関心が高いです。



にこにこ健康教室では、いつものボランティア活動とは少し違うメニューを行いました。フラワーアレンジメントや、奉仕団委員長の伴奏でみんなが知っている童謡を歌い、参加者は「頭もきっと活性化しているはず」とのことでした。



最後は、みんなで「エイ・エイ・オー」と気合いを入れて終了します！